

広報



かわにし

平成元年 6/10 No.370

〒948-01 新潟県中魚沼郡川西町大字水口沢12番地 (TEL 0257-68-3111)

(FAX 0257-68-3828)

発行 町長 南雲春雄 編集 総務課文書広報係 印刷 白南風社

(毎月10日発行)

人口の動き
— 6月1日現在 —
男 4,540 (-10)
女 4,593 (+1)
計 9,133 (-9)
世帯数 2,276 (0)

()は前月比較

370号記念



楽しい遠足 みどりと花の裏山へ

— 5.18 野口諏訪神社 —

橘保育園から白倉に通じる道を上り、ミズバショウの咲く脇を通過して神社に到着です。

山にはキノメ、ワラビもいっぱい。満開のウツギの花や、オタマジャクシも見てきました。

いよいよお昼です。絵本にでてくるような小さなお弁当箱は、かわいい袋に入っていました。＼お母さん顔、のおにぎりもありました。

休日救急医

6月18日 庭野医院(寿町) ☎52-2711

25日 中条病院(中条) ☎57-3018

7月2日 千手診療所(中央町) ☎68-2034

9日 大坪医院(四日町) ☎57-6100

県知事選挙 川西町の結果

五月十五日に告示され、六月四日に投・開票された新潟県知事選挙の結果は、次のとおりでした。



ゲートボールを楽しむ人たちに「明るい選挙」を呼びかける (5, 8岩瀬)

投票率は、前回の知事選(昭和51・4・20投票)では八七・八五パーセントでしたから、二・四六パーセント上回ったことになります。
町内一六個所の投票所のうち九〇パーセントを上回ったところは、一一個所でした。

◎ 当日の有権者数

男 …… 3,306 人
女 …… 3,527 人
計 …… 6,833 人

◎ 投票者数

男 …… 2,956 人
女 …… 3,215 人
計 …… 6,171 人

◎ 投票率

男 …… 89.41 %
女 …… 91.15 %
計 …… 90.31 %

◎ 投票総数のうち

有効投票 …… 6,105 票
無効投票 …… 66 票

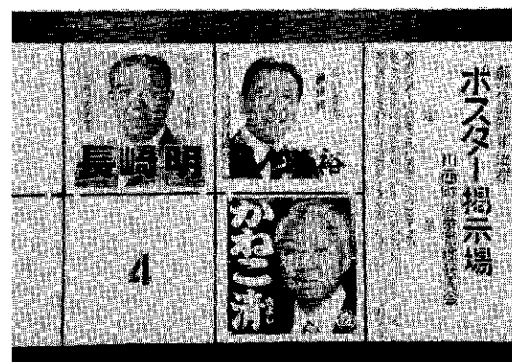
◎ 候補者別得票数 (届出順)

志 苦 裕 …… 2,913 票
金 子 清 …… 2,930 票
長 崎 明 …… 262 票



午前七時投票所開設と同時に長い列ができました。
(第一投票所の総合センター)

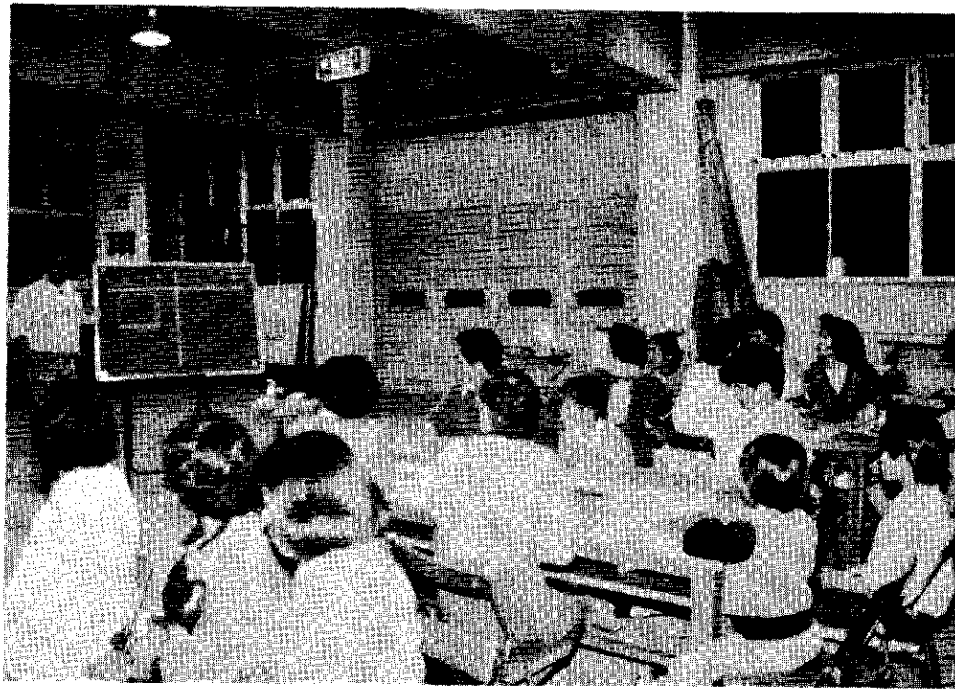
選挙期間中、町内一〇四个所に設けられたポスター掲示場



好評です

焼き物教室

五月から十一月まで毎週月曜日、夜七時三十分から総合体育館で焼き物教室が開かれていま
ところ二十八人が集まりました。



会場は体育館のすもう場、土の上での教室です。

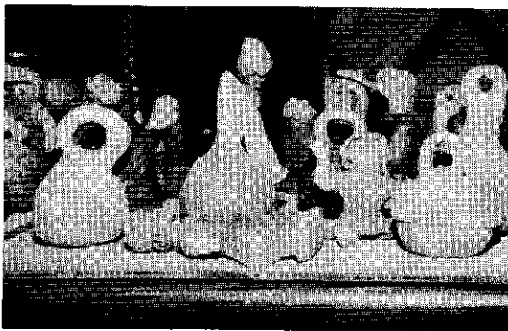
年間二十八回の教室では、焼き物の基礎知識や「ろくろ」の使い方などを学んだうえ、実際に作品を焼き上げることになっています。

講師の桑原晴一さん（十日町市・NIT勤務）は、高校時代から趣味で焼き物を始め、現在は各地で指導しています。

今回のこの教室では、信楽焼（しがらきやき＝滋賀県）の土を使っておよそ十個ほどの作品ができる予定です。

一回目の窯入れは、七月です。作品づくりは、ゆとりと、なごやかな雰囲気から生まれていくようです。

文化会館が建設されたあかつきには、その施設を活用する人を育てたいと、新たな文化活動が始まっています。



初回の作品は、人形と鈴です。

季節の話題

新鮮な青梅で

梅酒を作ろう

梅雨が近づくと八百屋さんの店先には青梅が顔を出します。

真っ青でみずみずしい青梅は、夏の訪れが近いことを告げてくれるもの。この時期が梅酒作りの季節です。

昔から、「梅酒は梅雨入り前梅干しは梅雨入り後」といわれています。時を逃さずに、新鮮な青梅で梅酒を作ってみましょう。

〔材料〕できあがり量二ℓ

▼青梅………1kg

▼グラニュー糖

四〇〇〜五〇〇g

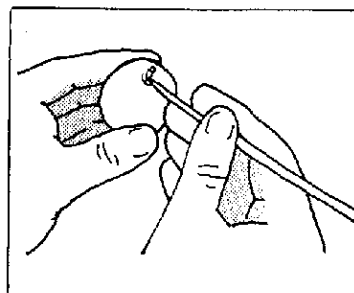
▼しょうちゅう（アルコール分三五度）……一・八ℓ

▼四ℓの保存びん

粒のそろった、虫食いや傷のない梅を選ぶ

①梅は虫食いや傷がなく、粒がそろっているもの、緑色が濃く

かたいものを選びます。
②ていねいに水洗いします。
③竹ぐしで、軸をとり除き、ざるにあげます。

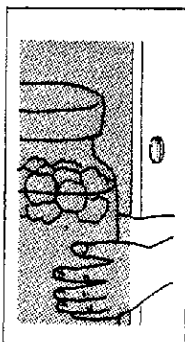


④乾いたふきんで、一粒ずつ水気をふきとります。

⑤保存びんに、梅、グラニュー糖、しょうちゅうを入れます。

温度変化の少ない暗い場所に一か月以上おく

⑥しつかりふたをし、直射日光の当たらない、温度変化の少ない場所におきます。



⑦一か月たてば飲めるようになりますが、一年以上おいたほうが、こくがでておいしくいただけます。

⑧梅の実是一年たったころに取り出します。

土曜閉庁 週休二日制は……



田んぼも整備され、機械化されましたが………（5,18 野口）

国では、ことし一月から第二、第四土曜日が休みになりました。県でも、四月から同様に第二、第四土曜日を休みにしました。また、金融機関は、二月から毎週土曜日が休みになっています。市町村でも、国・県同様に土曜閉庁を実施するよう指導されています。しかし、保育園や窓口業務など、住民サービスの点から簡単に実施に踏み切れないのが実状です。次の五人のかたがたに、週休二日制・土曜閉庁について、ご意見をお聞きました。

土曜閉庁実施の時機

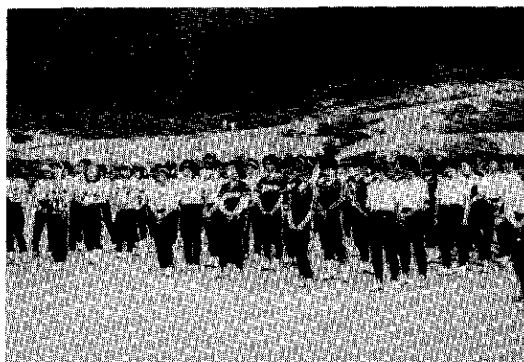
岩瀬 小川 充さん



農閑期には、柏崎方面へ働きに行っています。普通のサラリーマンとちがって、今、話題になっている週休二日制も、全然関係ありません。

でも、国際的視野から国全体が働き過ぎを改めて、ゆとりあ

おわび
五月号五ページ週休二日制のところ、十日町や松代ほか五四市町村が「土曜閉庁実施」となっていますが、「四週六休制実施」の誤りでした。訂正します。



ソフトボール婦人大会
（昭63・6・19 中子）

る生活をしようという傾向は認めています。役場でも、国や県の指導どおり、土曜閉庁を実施する時機にきているのではないのでしょうか。

町民のひとりとして、実施に異存はありません。

週休二日制は時の流れ

新町新田 若山 恭庸さん

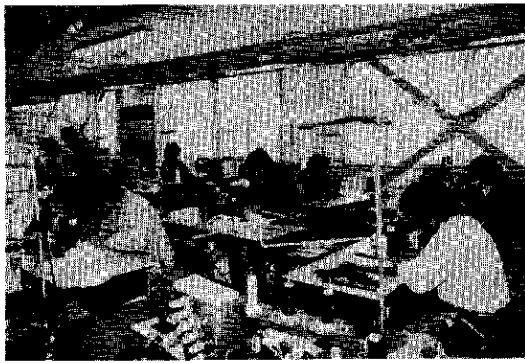


私は、十日町市内の織物会社に勤めています。

ここも、基本的には一カ月三

回土曜日を休むことにしています。仕事の都合で変更することもあります。

この問題は、社会全体の傾向です。賛成、反対などを言う前に実施することだと思います。官庁などの土曜閉庁方式も、折を見て実施し、社会全体がそういう仕組みに慣れていくことが大切だと思っています。



町にある婦人服縫製工場
(昭63・4・15)

農家も週休二日制に

下平新田 清水 吉雄さん



週休二日制、おおいに結構だと思っています。

サラリーマンとちがって、自営業では一緒に休めない人もいると思います。しかし、それは自分で承知のうえのことですからやむを得ないと思います。

社会全体がそうなれば、自然に休むようになります。私なんかも、今ではもう、日曜には田んぼにも出ないようになりました。

（ふとこと）
私の思うこと

農家には無縁

根深 片桐 信子さん



以前、勤めていたときは、家事や農業に従事できたから、休

日の多いのは有り難い気がしました。

今は農業で、手描きの内職をしています。年中無休の状態です。だから、週休二日制などといっても私たちには、直接、関係ないようです。

でも、それが社会全体の「豊かさ」につながるのなら、良いのではないかと思います。

土曜閉庁に一考を

栄町 蔵品 文子さん



ましたし、お盆なんか、かなりの期間続けて休みになります。ですから、きちんとした週休二日制でなくとも、十分その目的は果たしていると思います。

ただ、自分勝手かも知れませんが、たまの土曜日などに、金融機関や官庁の窓口が利用できないのは少し不便です。その辺を考えて土曜閉庁も実施していただければと思っています。

私は、町内の織物会社に勤めています。幸い、ゴールデンウィークには、まとめて十日も休みになり

延べ7万人が利用

庚塚が開設10周年

五月二十八日、庚塚運動場開設十周年記念野球大会が開かれました。

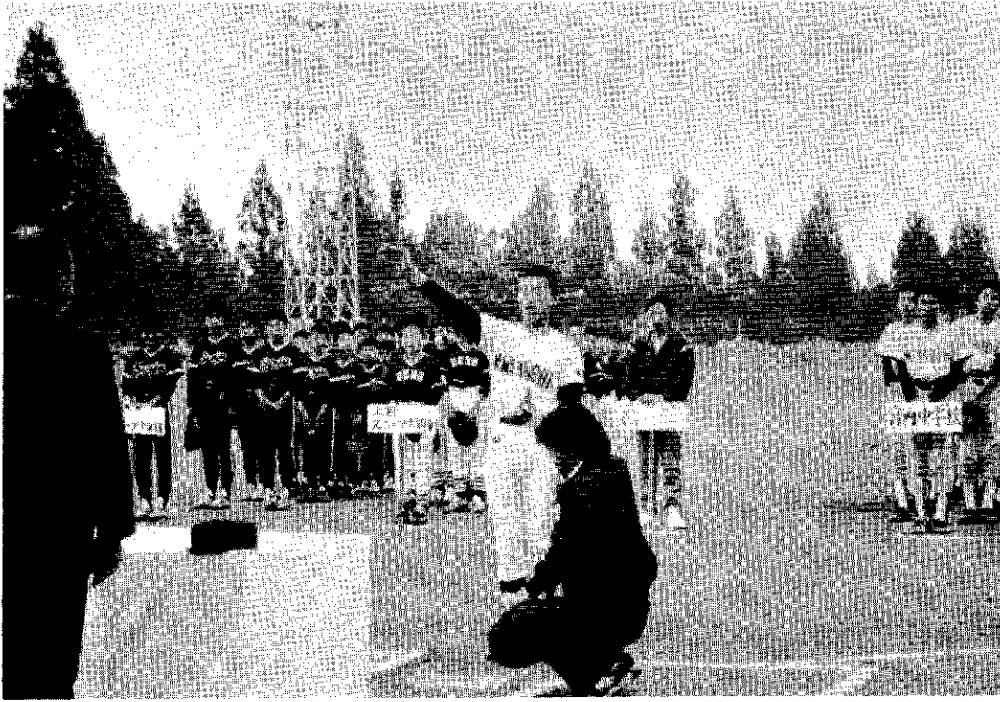
この大会は町野球協会（星名秀利会長）が主催し、午前に中学校、午後スポーツ少年団の親

善試合があり技術の交換と、友情の輪を広げました。

昭和五十四年九月にオープンした同運動場は、五十七年九月にナイター施設を完備。現在は駐車場の舗装と、テニスコートを全天候型に改修しています。

去年一年間では、六一八〇人が利用し、開設以来の十年間ではおよそ七万人が利用したことになります。

ナイター施設の利用は、毎月調整会議を開いて利用を割り当てています。



選手宣誓をする川中・柳 主将

大会結果

川西	1	—	2	宮内	(長岡市)
中学校				中学校	
川西	4	—	2	十日町	(十日町市)
中学校				中学校	
上野	5	—	3	東部	(同)
スポーツ				少年団	
千手	4	—	5	東部	(同)
スポーツ				少年団	
千手	3	—	1	上野	
スポーツ				少年団	

高校野球

川西球児

活躍



五月十七日新発田球場で、第八十回北信越高校野球県大会が開かれました。

決勝戦で、長岡大手高校を4—1と降して十日町高校（土田浩資監督）が優勝。六月に石川県で開かれた北信越大会に県代表として出場し、2—1で星陵高校（石川）に惜敗しました。

このチームには、町出身の選手が四人います。写真左から南雲利光君（3年投手、中仙田）、高橋憲一君（同右翼手、伊友）、押木健一君（同捕手、元町）、高橋直樹君（2年遊撃手、発電所通り東）



決勝長岡大手戦、5回裏押木2ゴロで3塁走者生還、5点目が入る。

働く婦人と家族の健康管理

五月十七日、商工会館で商工会婦人部総会に先だって講演会が開かれました。講師は中条病院の中山康夫院長です。一時間三〇分の講演から概要をお知らせします。

職業には職業それぞれのいろんな病気があります。そのほかに現代で共通したものに成人病と、その前段階がある訳です。

日本も世界で一番長生きをするというところで、できるだけ健康で、死ぬまで達者でいたいと思うのが人の常です。そういったことから健康という二文字があれば、すぐ飛びつくといったことになります。

結構なことですが、一人ひとり身体の状態も違うし、環境も違い、遺伝的なものもあります。自分にあった健康法なり、生き方をしていかなければなりません。

ん。テレビや新聞から自分に合う方法を見つけて、自分で健康法を作り上げることが一番大切です。

疲労は姿勢から

それから仕事のことです。同じ肉体労働でも外でやる仕事、家の中の仕事があります。内職などはじっとしていることが多く、目と手だけが動く人がほとんどです。手先を使つて緊張する、肩がこる、こるからいい薬はないか。薬を飲んでも効かない人は効かない訳です。整骨院とか、石打や松之山の湯がいか、などとやっています。

そういうことをしても治らない。なんで治らないかというところ、同じ姿勢をずっと続けているから治らない訳です。私は、仕事も五〇分したら一〇分ぐらい休んだらどうかといっています。

それから、同じ姿勢のために筋肉が痛みます。やはり休んだときは、いままで縮んでいた筋肉を伸ばしてやることです。逆に外で働いている人は、と

かく、身体を動かしているから十分だと考えています。身体全体ではなくてある特定のところだけ動かしているから、そのときに動かないところを後で動かさなければならぬということがあります。

とにかく、仕事というものに伴ってくる疲労は、その仕事で使わなかったものを使う、反対のことをやれば、疲労は取れる訳です。

また、疲労を防ぐ対策としては、仕事のやり方を考えることです。働くときの姿勢、これは大事なことです。だいたい、頭が前に出て背ばんこになります。頭を落とさないために、背中などの筋肉が、がんばります。

それから、老化現象があります。首の骨の間から神経が出ています。骨は、年月がたつと突起が出てきて、その突起が神経を刺激します。筋肉も固くなつてきて、神経を刺激します。

自分の家の中で仕事をしている人は、食物が近くにあるので、暇なときにつまんでしまう。これが肥満とか、糖尿病とかいった原因にもなります。

太って何が悪いかというと糖尿病が多くなるという問題があります。それとひざが痛くなり、それから、職場が近いとどうしても歩くことが少なくなりま

す。歩くといつてもものんびり歩いてもあまり効果がないんで、多少上下にゆれて歩くといいうです。

女性の健康

女性というものは、やっぱり強いんです。気の問題ではなくて、やっぱり強いから長生きする訳です。

何が強いかというと、女性は妊娠とかを経験するために、外からの病気に対しては強いんです。女性ホルモンというのは更年期を境にして減ってきます。女性ホルモンが働いているうちは骨なんか丈夫です。生理のある女性では狭心症はないようです。女性には外からのものは割合強

いけれども、ただ抵抗する力が強すぎて、男より多い病気があります。リウマチ系統や、骨がもろくなるような病気が多いです。

それと女性に多いものに貧血があります。貧血の原因はいろいろありますが、若い人では鉄分の不足、これは食べものの片寄りが多いようです。中年以後の女性におきる貧血は、子宮筋腫(きんしゅ)が多いです。

大切な健康診断

あと更年期障害があります。これは女性ホルモンが減つてくるために、いろんな神経の調整

が悪くなるということです。気をつけることは、何でもかんでも更年期ということでは片付けてしまつと、その裏に重大な病気があることがあります。やはり健康診断は大切です。

最後に、成人病の予防ということで一番多いのがガン、ついで脳卒中、心臓関係が成人病として多いもので、その前段階として、高血圧、糖尿病が非常に重大な病気です。

血圧に関しては塩分や動物性脂肪の取り過ぎ、肥満、運動不足、タバコ、アルコールなどといわれています。そういったものを規則正しく過ぎないようにやるのが予防の方法です。

食生活のチェックポイント

質問の形式で申し上げます。十項目の内、七から八以上当てれば健康的な食生活です。

- ①朝食はきちんと毎日食べますか。
- ②食事はいつも腹八分目ですか。
- ③食事ではいろんな食品を組み合わせていますか。
- ④緑黄赤など色のある野菜を食べていますか。
- ⑤逆に色の薄い野菜、果物は食べますか。
- ⑥料理の味は塩気を薄くしていますか。
- ⑦魚、豆を食べていますか。
- ⑧牛乳を毎日飲んでますか。
- ⑨海藻類を毎日食べていますか。
- ⑩植物油を使った料理を毎日食べますか。



講演をする中山院長

柏崎日記

その六

岩瀬金子幸作

万七凶年

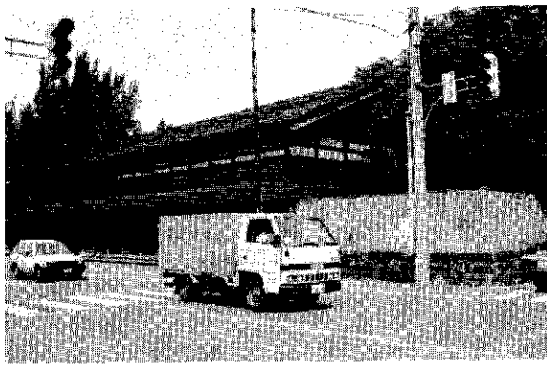
弘化二年（一八四五）は、七月から小雨の降り続く冷たい夏になった。川向こうの新座村から「火をたけば天気が良くなる」というまじないめいた話が伝わり、夜中にワラやホトラ（乾いた草や細木）を燃やして晴れの日を祈る百姓たちも出た。

収穫皆無の山谷組へ

この年の秋、渡辺平太夫は、収穫皆無となった山谷組村々の惨状を見て回ることになった。

九月二十日（現在の十月二十一日）の朝七ツ（午前四時）に起きた平太夫は、早々に支度を整えて陣屋前から駕籠（かご）に乗った。四ツ谷の先へ行くと風が強くなったので、駕籠の桐座を麻絹にくるくる巻き付けた。北条まで三里（一里は約四キロ）の旅道中は、駕籠の中へ雨が吹き込んでおおきに困った。やがて雨は止んだが、風はますます強くなり、広田峠は名代の難所で道がぬかり、通行に手間取った。

渡辺平太夫一行の泊まった
星名邸



まり、一杯飲み、五ツ半（午後九時）過ぎに休んでいる。

青立ちの穂が哀れ

九月二十一日、風は止候へとも矢張り雨ハ降り、寝て居り雨の首致し居、起るに力なし。燭台にてめし給へ、夜明ニ出立。此間坂幾ツも有之。道も甚わるし。真人宿へ着。魚沼役人ども併在人足馬とも迎ニ出居、直ニ縦で行。四ツ半（午前十一時）頃ニ阿ら町新出へ着。

庄屋（金左衛門）宅へ上り、昼支度致し、も、引半てん着替致ス。雨少し小降ニ成り、見分ニ出ル。小千谷迄より此辺も同様哀成ル作也。仰山ニ青立ち穂有之。中ニ少し穂首かたげ候分ハ、三ツ壱ツハ秕（しいな）也。全体穂数ハ有之候へとも、丈ヶ無之。先ハ三分四分通り之作柄と見受申候。見分内折々雨大降りニ成り、傘さして甚困り人候。五十口斗ニて当村相済。

新築の星名家に泊まる

上野村へ移り、御内用達星名藤左エ門宅へ泊る。此宅六七年前（天保六年）焼失。新築ニて御領分老番通り之大屋敷。建前高く寺の様也。末タ内造作も出来上り不申、仰山間広ニて寒し。造酒致し、夕めしニ出立、

誠ニ名酒也。馳走も大分有之。五ツ（午後八時）過ニ休ム。扱昨日より甚寒く、寒中同様之装束なれども寒し。折々蔽も此辺降り候よし。いづれ近辺高山ハハ雪参り候と被存候。何卒見分

二十二日、極上天気也。曉七ツ（午前四時）頃目覚、寝所ニて此日記認メ、夫より調もの致し、彼是致内夜明ル。五ツ（午前八時）頃より見分ニ出ル。

仰山の悪作に驚く

先今日ハ当村後ト廻し、下平村より取か、り、此村者別而悪作。青立の穂夥数。二百十日頃の気色也。相済三領村へ移り、此村ハ些ト毛上よろしき所も有之。見分半ニて昼上り、庄屋（仲右衛門）宅。夫より残り見分相済。木落村へ移ル。是も三領同様相應の毛も相見候。乍去中ニハ火を付て焼て仕舞う様成る所も有之。八ツ半（午後三時）頃迄ニ此村相済。少し休足。

後へ十丁斗戻り、上野村（庄屋は勘蔵）、祖師村（庄屋は長八郎）見分ニ取か、る。此西村ハ入交りニて兩人帳面持也。両ともに甚見苦敷作仰山也。武合毛壱合毛と申位之所沢山ニて、哀しとも何とも申へき様なし。乍去中に者目覚数分も有之。而

村半ニて夕上り、上野村昨夜之宿星名方へ泊る也。今日ハ天気能、一頻り暑くて困る様也。天気余り能過て夕方些曇り候。

今タハ新そば切出し、皆仰山ニ給へ申候。尤、宿へ上り、奉法四ツ斗致。夜五ツ（午後八時）頃の支度ニて甚空腹故也。

扶食（ふじき）米がやつとこ

二十三日、朝方より風出ル。明てミレハ曇り、六ヶ敷空也。七ツ半（午前五時）頃起て些仕事致ス。夜明て髪月代致し、五ツ頃より見分ニ出ル。風ハ強けれとも、先不降。当村上野村祖師村昨日之残り見分相済。霜条村、鶴吉村両村入交ニ付、一同ニ見分。両村相済。霜条村庄屋（六左衛門）宅ニて昼支度。

雨少しツ、落て来ル。先格別の事ニ而もなし。見分ニ出ル。坪山村へ移ル。此村別而大悪作草ハ上出来なれとも、青立穂首そり返り、少も実なし。火を付焼より外なし。されとも除ケ毛は先可也故、村方飯料丈ヶハ可有之かと被存候。相済高原田村へ移ル。雨頻りに降り、傘さして無理／＼見分相済。庄屋（幾之助）方ニて休足。雨ハ弥々本降りニ成り、些ト早けれとも、仕廻て帰ル。又、宿ハ上野村ノ星名藤左エ門方也。

人も自然も

温かな故郷

見附市 数藤 けんさん

(木島出身)



新緑の美しい季節となりました。

先日は、意義ある観桜俳句大会のお仲間に入れていただき、ほんとうにありがとうございます。

未熟者の私にとって初めての大きな句会であり、どうなることかと心配しながらの参加でございました。でも、懐かしい方

望郷の念を

充たす広報

相模原市 斎木清文さん

(小脇出身)

「ふるさととは遠きにありて……」と申します。この地で年を重ねて参りますにつれて、田舎の様子に気がなり、懐かしさが

々に温かく迎えていただき、おかげ様で故郷ならではの楽しく有意義な一日でございました。また、伝統ある「芦の芽会」のベテランの皆様へ接し、いろいろと学ばせていただいたこともありがたく心から感謝しております。

今後とも機会がございましたら、はせ参じたいと思います。よろしくご指導賜りますようお願い申し上げます。

早いもので見附に移り住んで三十年になります。車で一時間ほどの県内におりまして、生まれ育った所は懐かし、美

つとり、望郷の念にかられてしまいます。そんな時、この「広報かわにし」が、私にとってどれほど気持ちをやわらげ、励みになっているか知れません。

これからも町のすみずみまでどんな小さな事でも記事にし、載せていただけたらと、希望します。

い自然に恵まれた故郷の在ることを幸せに思うこのごろでございます。

久しぶりに旧友を訪ねておしやべりさせていだいたり、鎮守様をお参りしたりしました。見事だったという桜は散り果てるころでしたが、その老木に遠き昔を思い、摘み草をして遊んだたんぼ道を懐かしみ、ブナ林の芽吹きを愛でることができました。どこの家の庭も花という花のさかりで、まさに、春ま

息子も

仙田が大好き

横浜市 高野 りんさん

(中仙田出身)

拝啓 毎月、広報かわにしをお送り下さいましてありがとうございます。

私は横浜の戸塚に移転してから早三十四年の月日が流れました。しかし、不思議にも見る夢は、いつも故郷のことばかりです。その故郷のいろいろの事柄をお伝え下さる広報かわにしは、我が家の宝ものです。古いものから現在まで、きちんと綴ってあります。何回も読み返して楽

ただ中の故郷を満喫させていただききました。

これもひとえに、句会に加えていただいたおかげと、重ねてお礼申し上げます。人も自然も温かいものを感じさせてくれる故郷を、改めてありがたく思ったことでした。

年を重ねるほどに懐かしさを増す大切な故郷、川西町のますますのご発展を心からお祈り申し上げます。遅ればせながらお礼に代えさせていただきます。

しんだり、主人と昔の思い出を語ったり、しのんだりしています。

これはひとえに、広報を編集し、お送り下さる方々のおかげです。心から感謝いたします。

主人も私も仙田出身です。四歳の時に村を離れた長男は、仙

お孫さん(右)と高野さん



田が大好きです。私の実家に、毎年、車で行って釣りをしたり、盆踊りを見たりして楽しかったと言って帰宅します。その長男がまだ中学生だったころ、仙田行きの終バスに乗りおくれ、仙田に向かって歩いてみると、知らないおじさんが車を止めて、親切に乗せて下さったそうです。日も暮れかかり心細かった息子は、地獄に仏と喜んだそうです。私も祝儀、不祝儀に帰郷すると、あの人もこの人も優しく声をかけて下さるので、アア故郷はいいなあ! とつくづく思います。両親のいない今でも、姉夫婦が快く迎えてくれます。ことしもお盆にはゆきたいと考えています。そして、お土産にもらったおそばやおもち、野沢菜など近所に配って喜んでもらうつもりです。

役場の皆様によりしくお伝え下さい。

乱筆乱文ながら右お礼まで。

敬具

星空を楽しむ会

五月十八日夜、上野小学校グラウンドで「星空を楽しむ会」がありました。

講師は県立自然科学館、天文指導員の南雲敏夫さん(中屋敷)と川西星の会の皆さん方です。

この夜は月と、春の星座を見ました。丸い形をした月のクレーター(火口状の地形)まではびっくりと見ることができました。

星座は、春を代表する北斗七星、しし座、おとめ座などの位置や明るさを教えてもらいまし



月がすぐそこに見える、最高四百倍の天体望遠鏡

た。

星を見るには月が明る過ぎて、細かな星座まで見られずと残念でした。でも五十人ほどの参加した人たちは、急に現われた赤いライトを点滅した飛行機や、青い光のような人工衛星を発見し感激していました。

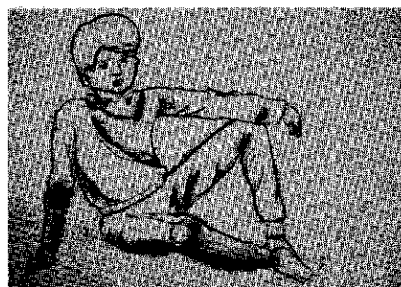
この「星空を楽しむ会」は、町公民館の行事として、十一月まで十四回、各小学校を会場に計画されています。夜空に広がる美しい星を見にいきませんか。今後の開催日程は、次のとおりです。各会場とも午後7時30分からです。雨天、曇日は翌日。

- 6月12日 橘小学校
- 6月23日 仙田小学校
- 7月7日 白倉小学校
- 7月19日 千手小学校
- 8月2日 上野小学校
- 8月19日 高倉ブナの家
- 8月24日 橘小学校
- 9月11日 仙田小学校
- 9月14日 白倉小学校
- 10月4日 千手小学校
- 10月19日 上野小学校
- 11月7日 橘小学校

ちいさな展覧会

白倉小学校

11



6年 片桐あゆみさん



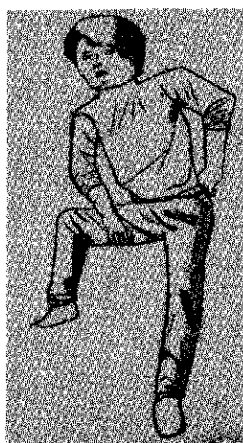
4年 江口 洋君



2年 片桐八千代さん



3年 中村光宏君



5年 佐野千恵望さん



2年 田中恵梨香さん

7月号は川西中学校です。

近隣騒音

心くばりと 普段のつきあいが大切

自分では騒音を出しているつもりはなくても、外の人にとっては迷惑な騒音になってしまっている場合があります。

「車の空ぶかし音」、「ドア

善意

(敬称略)

広報発行に

匿名希望 (横浜市) 二万円
高橋キミ (志木市) 九千円
匿名希望 (所沢市) 一万円

成人式見学の

主婦の声

毎年、五月三日の成人式に、若い人たちの振りそで姿を見せたいと、全員の記念写真を撮るときが最高です。いっぺんに花が咲きそろったような気がします。

ただ惜しいかな、前列に居並ぶ主催者や来賓らと重なって、

や窓の開閉音」、「ふろなどの給・排水音」、「室内・階段の足音」などはその典型的な音です(環境庁・生活騒音に関する調査)。このような騒音を防ぐには、ちょっとした心くばりが大切です。

また、隣近所とのつきあいの程度が深いほど、生活騒音に対する迷惑感が少なくなるという調査結果も出ています。

日ごろの近所づき合いや、地域コミュニケーションがあれば、お互いの騒音に対する感じ方も違ってくるということも忘れな

帯から下の模様を見ることができません。写真を手にした本人もご家族の方も残念だろうと思います。

一生に一度の記念です。なんとか良い方法はないでしょうか。

おわび

五月号成人式の名簿中、橘地区の仁田須藤健助さんは、「下原」の誤りでした。訂正します。

No. 7

新しい家族

夫婦で子育て

空の巣症候群

の手伝いなどを一生懸命つとめた、まじめで誠実な母親であった人に多いようです。

空の巣症候群は、女性の更年期としばしば重なるので、空虚感は大きく、自分はいままで何をしてきたのだろうか、私の人生はこれでよかったのか、これからどう生きていったらいいのかというようなことを、深刻に考えたりすることもあります。

子供が幼いころにも苦労はたくさんあります。病気やケガ、勉強のこと、友達のことなど心配で眠れない

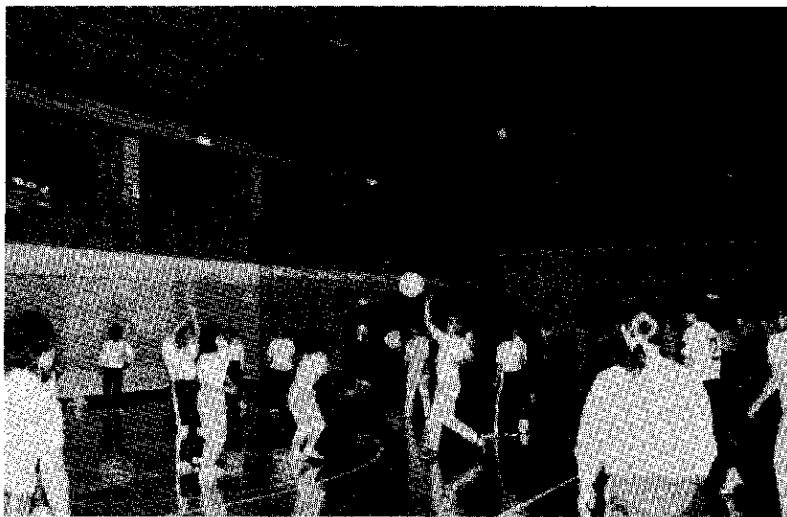
から、す・症候群という言葉があります。あてはまるのは主として四十代、五十代の主婦です。子供が成長して結婚や就職のために家を離れてしまったあとの状態や、まだ家に残っているも親とはまるで無関係な生活になって、親と話し合う時間もなく、親の注意も聞かなくなってしまう状態。つまり、子供がもう自分を必要としなくなったと感じたときの心境です。

むなしさ、悲しさ、無力感が濃くなって、何をやる気もなく、ぼんやりとした毎日が続きます。ひとりでお酒を飲みはじめた母親もいます。子供たちの幼かったころのアルバムを取り出して涙を流す母親もいます。子供のPTA、塾の送り迎え、運動会

困った子供だ、しょうのない子供だ、と言いたがらも、そのことが親たちの生活に張りを与えていました。ところが、子供たちは自分自身の人生を歩きはじめました。親の周りにまわり

ついていたところが、遠い夢のように思えます。父親のほうはどう仕事があります。仕事の上の責任も大きく、妻の不調に気がつかないこともあります。

中年を過ぎた夫婦には、共通して関心のもてるものがありません。静かに、一緒に話し合えるような話題がなくてはなりません。幼児期の子供の思い出ばかりでなく、夫婦のこれからの問題について穏やかに話すゆとりが、空の巣症候群の予防にも治療にも必要なのです。



250人が参加した夜のフレッシュバレー大会(昭63.6.22総合体育館)

戸籍の窓から

昇天—こめい福を祈る

高橋 春代 6 (伸 幸) 中仙田
井口 榮治郎 53 (キイノ) 仁田
喜多 キミ 59 (善一) 四郎兼
秦野 三好 63 (巳 甥) 仁田
小野塚 留吉 65 (高 志) 四郎兼
江口 信男 70 (本 人) 小白倉
齋木 定太郎 71 (富 治) 中島町
井口 民治 74 (本 人) 仁田
藤巻 タカ 80 (晃) 上 町
江口 辰雄 84 (本 人) 小白倉
相崎 ヒロ 86 (政 吉) 学校町
小林 政治 89 (政 一) 栄 町
米山 廣松 94 (高 重) 学校町

うぶ声—おすこやかに

星名 祐佳 洋一 長女 沖立
押木 翔太 強 長男 中仙田
清水 佑樹 昌昭 二男 栄 町
小海 菜奈 昭浩 長女 小根岸
丸山 理加 幸男 長女 野 口
田村 知佳 豊 長女 霜 条
田村 沙貴 晴基 長女 上 野
風間 悠 孝之 長女 下平新田

たかき—円満に

中嶋 直光 新町新田
登坂 真奈美 赤 谷から
沢口 正 下平新田
栗原 裕子 十日町市から
児玉 尚 学校町
高野 あかね 十日町市から
黒崎 博幸 山野田住宅
阿部 千賀子 新津市から
太田 克之 田中町
無木 陽子 十日町市から
桑原 松由 中里村から
高橋 裕子 寺 尾
若山 高志 新町新田
和田 裕子 小千谷市から
横山 浩樹 中央町
大谷 まみ 横浜市から



かわい 俳壇

太田白南風選

所沢市 池上マサ子
○惜しみなく踏みゆきさるこの落花かな
○森出でて菖蒲明りとなりけり
男坂女坂ありえこの花
三領 水品 律
○夏めくや手描きの帯を小さく結び
新緑の試歩の杖引く姉ならん
朝雨や若葉の雫して晴る、
大倉 中条 石平
○藤落花浮かべる堰の水分けて
郭公の声のこだます五月晴
中島町 相沢 鈴江
○水滴のぼたりと落ちし牡丹かな
雑念をふり払うごと草を抜く

三領 高橋たかし
○苗物に程よき雨の恵みかな
くちなしのほのかに匂う夕べかな
霜条 星名 星光
○それぞれの十六羅漢蒼涼し
緑蔭に傾き合いて石仏
上町 高橋 願似
○嘸りの止みし虚空をひびり落つ
八海を蹴上ぐる如く揚雲雀
小白倉 江口みゆき
枝ぶりの大きくさつき花ざかり
田植すみひとときの閑楽しめり
足立区 山形 頼太
土馴染むまでの刻かけ菊根分
竹の皮脱ぐかすかなる音もして
ひろびろと開け放ちたる夏座敷
高倉 斎木 和人
八王子市 田中 ひさ
芍薬の蕾まるやか雨含む
浦和市 登坂 博史

奥庭にさつきを並べ大谷門
仁田 小幡しん女
万緑の中に呼び合いわらび狩り
中仙田 仙 蒼子
この谷のふところ陰し遠接
伊勢原市 金子 桂吉
雨音のしづか春眠尚深む
岩瀬 小川 益米
新緑の中の巣箱の新しく
野口 村越 幸
丁寧に苗箱洗い田植済み
霜条 大海 白濤
風立ちて泳ぎ初めけり鯉のぼり
赤谷 登坂 酔月
老いて尚峽の棚田を植えにけり
八王子市 松浦 サク
緑蔭を遠足の子ら一列に
中屋敷 数藤 壮一
ござのあと頼につきたる昼寝おき
木落 丸山鉄四郎
青田原早苗がゆらぐ風わたる

一生を自分の歯で

田戸 押木 二吉さん(79歳)
ヨシヲさん(78歳)



子供のときから歯医者さんのお世話になったことのないご夫婦がいます。
朝の歯みがきだけは忘れずに、しっかりとやっていると、二人から、食べものなどについて聞いてみました。

以下、敬称略

◆好きな食べものは…

二吉—なんでも大好きです。魚はまるごと食べるようにしています。
ヨシヲ—魚と野菜が大好きで

◆甘いものは食べますか…

二吉—あまり好きではありません。せん。
ヨシヲ—子供のときは甘いお菓子は嫌いでした。年をとったら食べられるようになりました。

◆虫歯をつくらないひけつは…

二吉—何でも食べることではないですか。
ヨシヲ—甘いお菓子を嫌いだったからではないでしょうか。

歯の健康は、体の健康と合わせて大事なものです。最近、歯槽膿漏(しそうのうろう)など歯ぐきの病気が大変多くなっています。入れ歯で食べものをかむ力は、自分の歯にくらべ三割ほどの力しかなく、消化するために胃や腸などに負担がかかります。お年寄りになっても、自分の歯で食べられることは大切なことです。

くらしと健康